

## 塩原温泉

塩原温泉郷は、那須岳（1,915 m）と高原山（1,795 m）との間の、箒川に浸食されてできた溪谷に位置している。川沿いに湧き出した温泉群は景観に点を描き、温泉群の周りには 11 の地区が形成されている。吊り橋が温泉郷の両側を結び、溪谷の自然の美しさを縁取っている。

11 の温泉地区には、それぞれ色、鉱物組成、pH 値が異なる多くの特徴的な温泉がある。温泉水は、灰色、黒色、黄金色、乳白色、茶褐色、緑白色または無色（透明）である。塩原温泉の鉱物組成は、塩化物泉、炭酸水素塩泉、硫黄泉、硫酸塩泉、酸性泉および「単純泉」の 6 つの主な種類に分類できる。最後の「単純泉」とは、そのミネラル含有率が 1000 分の 1 未満の温泉を指す。温泉はまた、pH 値によって酸性、中性、弱アルカリ性にも分類される。